



杏の里 訪問看護ステーション通信

令和2年5月吉日

お問い合わせ
杏の里訪問看護
ステーション
☎ 0178-25-0111(代)

働きたい、社会復帰に向けて バスに乗りたい

当事業所のリハビリ利用者様の多くは、病気により寝起きや歩行がしにくくなり、日常生活動作の練習を必要としています。

一方で、若くして脳卒中を患われた後、回復と共に仕事への復帰などを考える方も居られます。

H様は回復期病院を退院後、ご自宅での訪問リハビリを開始しました。リハビリ開始当初は自宅階段の昇降や歩行練習を行っていましたが、動作安定に伴い、傘を持って外を歩く練習をするようになってきました。物事を覚えていることが困難になるなどの症状が出る

『高次脳機能障害』という後遺症も抱えています。現在はリハビリを継続しつつ、ケアマネージャーさんの勧めにより就労支援事業所で仕事をしています。今後は、リハビリ時間を増やして市営バスを使って市営バス乗車練習も行う予定です。



I様は病院退院の後、外来でのリハビリを行っていましたが、主治医より『自宅生活に即したりハビリを！』との指示があり、訪問リハビリを利用することとなりました。自宅周囲の歩行から始め、五百メートル程離れたコンビニまでの長距離歩行練習が可能となり高次脳機能障害に対するリハビリの一環としてコンビニでの買い物も行っています。また、この方も就労支援事業所へ通い、仕事を行うことで社会復帰への一歩を踏み出しています。

近年は若い世代でもご病気による後遺症に対して、リハビリを受けられる方が居られるようになりました。平均寿命が延びる昨今後遺症と共にどのように暮らしていくかが重要になります。生活の質を高めるためにも、利用者様と一緒に様々なことに向き合ってくださいと思います。



ワンポイント看護

新型コロナウイルス感染症が八戸で確認されてから、一ヶ月以上が経ちました。皆さん、外出をなるべく控えてお過ごしのことと思います。買い物などで外出する際には、マスクをし、「移さない・移らない」対策を心掛けていきましょう。また、手洗い時には洗い残しが多く見られます。爪先や親指、指の間などは入念に洗うよう意識付けを行いましょう。

◎洗い残しの多い部分◎



利用者様だけでなく、ご家族様の体調が優れない場合でも、遠慮無く訪問スタッフにお声掛け下さい。

新スタッフ紹介

既にご存じの方も居られると思いますが、三月末から看護師の出河が新たにスタッフに加わりました。以前も当事業所で訪問を行っていた経験があります。他スタッフも心機一新、より良いサービス提供に努めますので、よろしくお願い致します。